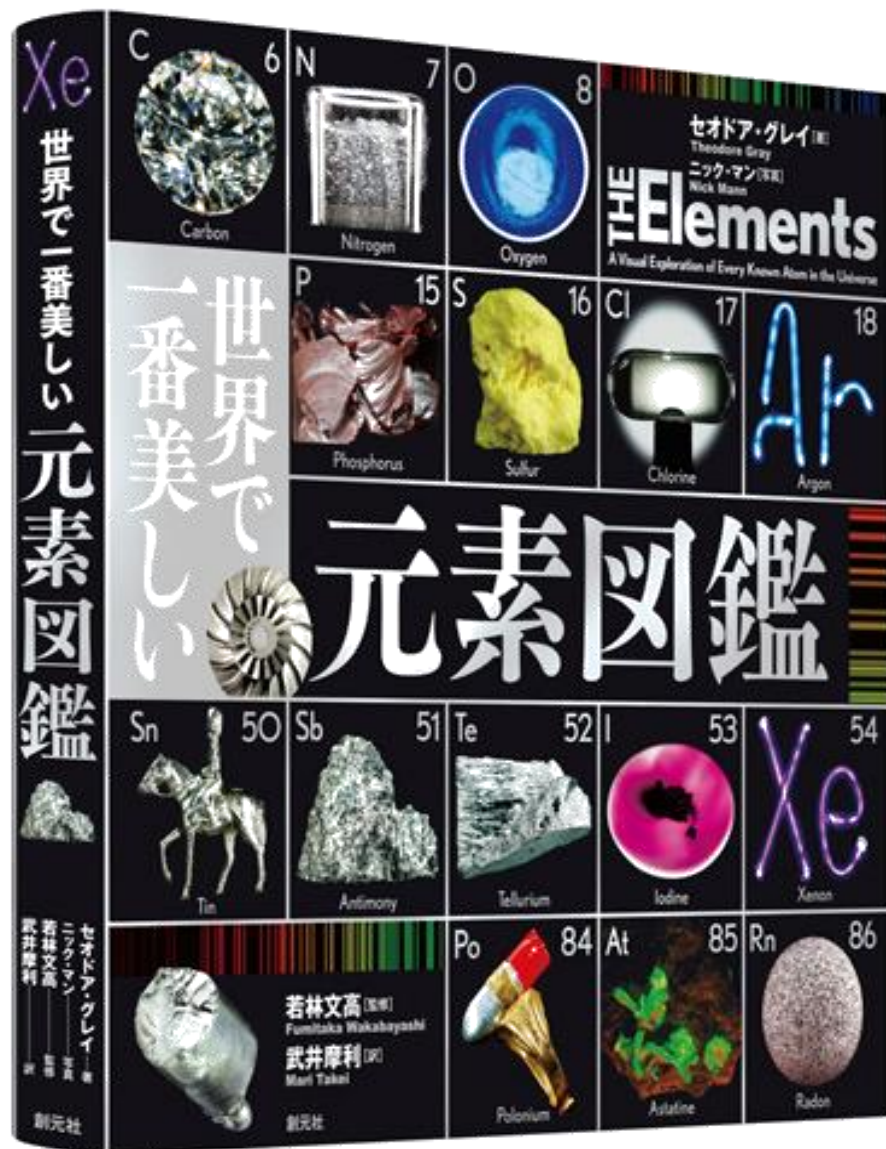


あなたに薦める『この一冊』5月

『世界で一番美しい元素図鑑』 セオドア・グレイ【著】 創元社

理科教諭 西村 春香
中学 2年1組 副担任



著者セオドア・グレイ豆知識

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校で化学を学び、卒業後カリフォルニア大学バークレー校の大学院に進学。…サイエンスライターとして活躍する。元素蒐集に熱中して自ら周期表テーブル（周期表の形をした机にすべての元素またはその関連物質を収めたもの）を制作し、2002年にイグノーベル賞を受賞。…イリノイ州アーバナ在住。

出典：創元社webサイト著者紹介

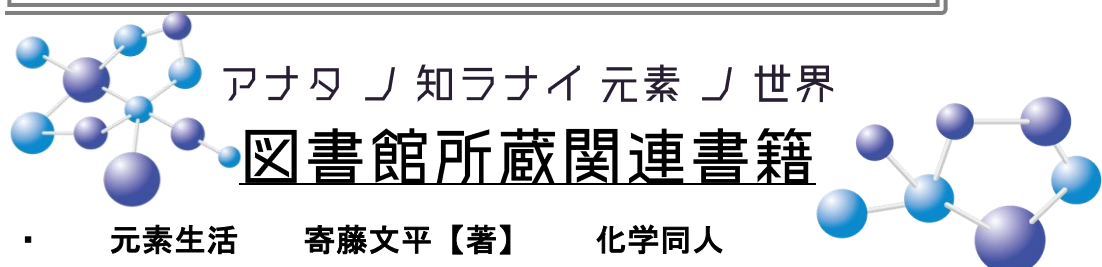
私が生徒の皆さんに、化学に興味をもつきっかけになるからとおすすめしたい本は、「世界で一番美しい元素図鑑」です。

この本の特徴は、原子番号順にそれぞれの原子の特徴や用途がわかりやすく書かれているのはもちろん、何より写真がとてもキレイで、見ていてとても楽しい仕様になっていることです。聞いたことはあるけど見たことはない元素や、聞いたこともない元素を、身近なものとして感じられるようになります。化学を好きになるきっかけにもなり得るし、もともと好きだった人はより好きになれると思います。

小学生くらいの頃に図鑑を見て楽しんだことがある子いるのではないのでしょうか？ 一般に思い浮かぶ本を読む、という感覚とはまた違うかもしれませんが、図鑑も面白い本だと改めて思わせてくれたのがこの本でした。きちんと読み込もうとすると、大学レベルの内容も含まれているので難しく感じるかもしれませんが、見ていて面白い！と思えたら、興味をもつきっかけとしては十分です。以前、元素名を伏せて文章を読んで、何の元素の説明かを考え、元素名を当てるという遊びをしながら学習をしていた卒業生もいました。活用方法は色々あるので、是非一度見てみてください。

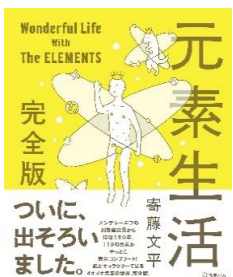
★ 西村 春香(ニシムラ ハルカ)先生の紹介 ★

- * 担当科目・クラス
理科(中2年全クラス)
化学演習(高3年2組<理>)
- * 星座 → おひつじ座
- * 趣味 → 水族館めぐり
- * 自分の中学・高校生活
中学は遊びまくり、高校は勉強もがんばっていました。
- * 本校生の印象
何かに一生懸命になることができる子が多いです。
- * 感動した本
『君の臓腑を食べたい』 住野よる【著】 双葉社
- * 読むことが望ましい本
『世界で一番美しい元素図鑑』 セオドア・グレイ【著】 創元社



アナタノ知ラナイ元素ノ世界 図書館所蔵関連書籍

・ 元素生活 寄藤文平【著】 化学同人



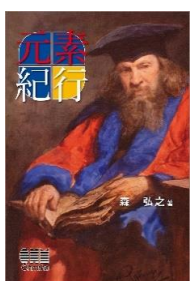
刊行から8年、好評の『元素生活』に、ニホニウムなどの新しい元素がついに仲間入り！ 全部そろって新登場というわけです。「元素なんてどうだっていいじゃん」、そんな著者が、自分でも楽しめるように考えた元素の本。私たちの暮らしを“元素目線”で見るとどうなるかという切り口で、どこかユーモラスでウィットに富んだイラストでわかりやすく解説。小学生から化学嫌いのオトナまで見て楽しめる、現代人の必読書。

・ 宮沢賢治の元素図鑑 桜井弘【著】 化学同人

幼いころ「石っこ賢さん」とよばれたほど石に熱中した宮沢賢治が残した作品から、「元素」や元素の塊である「鉱物」に触れた文章を写真とともに紹介。賢治の作品には多くの元素や鉱物が登場する。たとえば『やまなし』では、「水銀」「銀」「黄金」「金剛石」「水晶」。作品以外にも、現在知られている118の元素すべてを取りあげた。科学者としての賢治の生涯をたどる。



・ 元素紀行 森弘之【著】 オーム社



ニホニウム、誕生。欧米露が独占してきた命名の歴史に、初めて、日本のストーリーがつづられる。写真やグラフィックをふんだんに使い、研究者目線でアカデミックに解説。数ある元素系書籍のなかで、本書は「元素が発見された経緯と後日談」にクローズアップし、最終的には産業利用に言及する内容となっています。メジャーな元素はもちろん、マイナーな元素についても同じページ数を割いて解説し、偏ることなく元素の知識を得られます。

・ 世界で一番美しい分子図鑑 セオドア・グレイ【著】 創元社



圧倒的なビジュアルと軽妙な語り口で科学好きをわかせたセオドア・グレイの元素3部作は、著者が10年をかけて書き上げた『元素図鑑』から始まる、ユニークで楽しいドラマたち。

2作目となる『分子図鑑』では、この世界を形づくる無数の化学構造のなかから最も興味深く、美しいものを選び出し、華麗な写真とユニークな解説で探索。

3作目にして華々しい最終章を飾る『化学反応図鑑』では、分子が反応を起こす中でどのようにくっついたり離れたったりしてこの世界を形作り、私たちが存在することを可能にしているのかが解き明かされる。

編集後記：元素は全部でいくつ存在するか知っていますか？ 2020年4月現在、発見されているのは118種類。それに続く119番元素と120番元素の生成を、113番元素「ニホニウム」の合成に成功した日本の理化学研究所（通称「理研」）が目標に掲げ、挑み続けています。「人類の大きな挑戦」は、果たして達成されるのでしょうか？